



「骨となつてかへつたかサクラ咲く」の句を残しています。二十五日は行乞。行乞とは家や商店などに立って喜捨を仰ぐこと。「雨で道の悪さに驚く」と感想をもらし、

歴史散歩

シクラメンと山頭火(相浦町)



第510回

「鉄鉢の中へも霞 種田山頭火」

今も信奉者が多い自由律の俳人・山頭火。その遍歴を記した「行乞記」には、昭和七(一九三二)年の新春、福岡県芦屋町で冒頭の名句を残し、お気に入りの温泉地嬉野を経て、佐世保を訪れた様子が綴られています。県境の虚空蔵岳裏の間道を歩き、川棚→早岐を経て佐世保入りしたのが三月二十二日。「艦隊が凱旋し街は賑やかで水兵さん大持てである。安煙草は皆売切れ、朝日や敷島以上。食堂はどこも一杯だ。汐湯四銭でゆつくり湯にひたつて酒を呑むのは極楽だ」と述べ、

「骨となつてかへつたかサクラ咲く」の句を残しています。

二十五日は行乞。行乞とは家や商店などに立って喜捨を仰ぐこと。「雨で道の悪さに驚く」と感想をもらし、

「水が濁って旅人をさみしくする」「ぬかるみとほくさまよっている」との所感詠が記されています。二十九日は行程三里の相浦に足を向け、旧家の恋塚信吉の世話で川添屋という宿屋に泊まりました。相浦で生まれ育った文人の力武伊佐夫さん(九十二歳)は「軽便鉄道の駅が蛭子川河口の入り江近くにあって、安宿屋が近くにあったが、そこが川添屋ではないか」と話されました。山頭火は早稲田大学中退、信吉は卒業生とあって意気投合し、同家の庭で、信吉が東京から持ち帰った種子から花開いたシクラメンを見て、「物乞へばシクラメンの美しきこと」の句を残し、相浦をとても気に入った山頭火は、こまごまと印象を記して平戸に向かいます。明治十五(一八八三)年山口生まれの山頭火はこのころ五十一歳。八年後の昭和十五年に病没しました。

筒井隆義



情報クリップ



1



2



3



4

5/6 原子力防災訓練

11月22日、国・県・市など防災関係の職員や赤崎地区の住民など約550人が参加し、原子力艦原子力防災訓練が佐世保港周辺で実施されました。消防局では除染用資機材設置訓練(5)が行われ、西地区公民館では避難された市民の医療救護活動訓練(6)が行われました。今回は地元の消防団が初参加したほか、避難中に負傷した人の応急処置訓練が新たに実施されました。



5



6

7/8 海自護衛艦「きりさめ」帰港

11月22日、テロ対策特措法の期限切れに伴い、インド洋での給油活動から撤収した海上自衛隊の護衛艦「きりさめ」が佐世保港に帰港しました。倉島岸壁(干尽町)での帰国行事では家族や海自隊員など約520人が乗組員を出迎えました。



7



8

9 減圧給水始まる

少雨による渇水に伴い、市内約9万世帯・事業所の止水栓を絞り、流量を半分に抑える給水制限(減圧)が、吉井・世知原・宇久地域や医療機関などを除く市内全域で11月23日から始まりました。減圧給水は平成17年7月以来となります。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。また、冬は空気が乾燥します。暖房器具使用などによる火災に十分ご注意ください。



9

10/11 させぼミルクツーリズム

11月23日、牛乳の消費拡大と酪農業への理解などを目的に「させぼミルクツーリズム」が酪農教育ファーム里村牧場(里美町)で開催されました。家族連れなど約30人が参加し、乳搾り、子牛への哺乳などを体験しました。



11



9

SASEBO

編集後記

この広報させぼも、実は職員だけではなく、一般公募で採用した市民に編集協力員として加わっていただき、まさに「市民協働」で作成しています。職員だけで作成すると堅苦しくなりがちな広報紙も、協力員がいることで、皆さんに伝わりやすい表現を一緒に考えることができます。何事も良いものを目指すためには、「良くしたい」という同じ思いを持つ人たちの協力が欠かせないと思います(H)



元気な朝ごはんレシピ

サラダごはん



<材料>4人分

- ごはん 600g
- トマト 大1個
- きゅうり 1本
- 卵 4個
- ウインナー 6本
- 酢 30g
- サラダ油 16g
- ごま 12g
- 梅干 2個
- 塩 少々

<作り方>

- 1 トマト、きゅうりを1cm角に切って水気を取る。
- 2 卵は、いり卵にし、冷ましておく。
- 3 ウインナーも1cm角に切り、からいりし、冷ましておく。
- 4 酢、サラダ油を混ぜて、①、②、③を加えて和える。
- 5 ごはんに、ごまと種を取って細かく切った梅干と塩少々を混ぜる。
- 6 ⑤に④を加えて和える。
- 7 お好みで皿にレタスをしき、盛り付けて完成!

- 1人分の栄養価熱量 459kcal、たんぱく質 13.8g、脂質16.5g、塩分1.3g
- 家にあるあり合わせの材料でもOKです。水気はよく切りましょう。野菜の量を増やしてサラダ感覚で食べてもおいしいです。さっぱりしているので、食欲がない朝にお薦めです。

考えていただいた人

= 新垣友香(あらかき・ゆか)さん(長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科) / 平成19年度ヘルシークッキングコンテスト・一般部門優秀賞

